

大牟田市環境基本計画策定のための市民・事業者アンケート調査結果

◎ 調査概要

【調査対象】

- ・一般市民 ; 市内在住の成人(20歳以上)1,000人 (無作為抽出)
- ・事業者 ; 市内に立地する100事業所 (無作為抽出)
及び 環境保全協定締結を結ぶ20事業所

【調査期間】

平成23年 6月10日～平成23年 6月27日

【回収率】

	回収数	回収率
一般市民	430人	43.0%
事業者	49事業所	40.8%

◎ 調査結果

【目次】

1. 市民アンケート調査結果.....	p.2
1.1 回答者属性.....	p. 2
1.2 身近な環境について.....	p. 5
1.3 日常の行動について.....	p.18
1.4 環境保全に関する活動について.....	p.24
1.5 行政との協働について.....	p.26
1.6 行政に期待する環境施策について.....	p.27
1.7 環境に関する自由意見.....	p.28
2. 事業者アンケート調査結果.....	p.32
2.1 事業者属性.....	p.32
2.2 事業活動による環境影響について.....	p.34
2.3 環境問題への取組について.....	p.37
2.4 日常の取組について.....	p.39
2.5 環境経営・環境管理について.....	p.44
2.6 市民や行政との協働について.....	p.46
2.7 省エネルギーの推進について.....	p.48
2.8 環境に関する自由意見.....	p.49

1. 市民アンケート調査結果

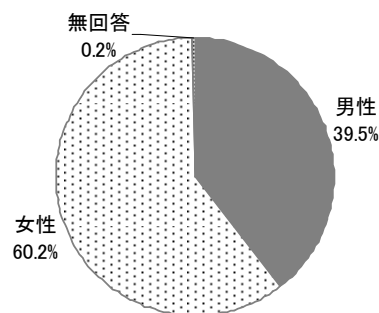
1.1 回答者属性

- ・回答数は430人あり、配布数1000人の43%にあたる。
- ・性別では、男性170人、女性259人、性別不明1人となり、女性が男性を約2割上回っている。
- ・年齢別では、60代以上の割合が半数以上となり、次いで50代が19.8%と多く、20～40代が同程度となっている。
- ・住所別では、田隈中学校区が57人（13.3%）と多く、次いで歴木中学校区55人、甘木中学校区48人と続き、どの校区からもまんべんなく回答が得られている。
- ・職業別では、“無職”が135人（31.4%）と最も多く、次いで“会社員・公務員”89人（20.7%）、“専業主婦(主夫)”84人（19.5%）となっている。
- ・家族人員は、“2人”が最も多く173人（40.2%）、次いで“3人”102人（23.7%）、“4人”58人（13.5%）が続く。“単身”は52人（12.1%）となっている。
- ・居住形態は、“一戸建住宅”が最も多く323人（75.1%）となっている。
- ・居住期間は、“20年以上”が247人（57.4%）と約6割を占めており、次いで“10～19年”77人（17.9%）となっている。

(1) 回答者の性別

($\Sigma=430$)

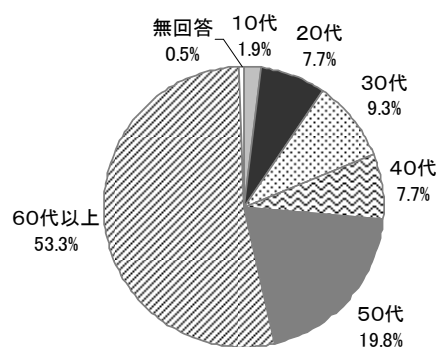
	人数	割合
男性	170	39.5%
女性	259	60.2%
無回答	1	0.2%



(2) 回答者の年齢

($\Sigma=430$)

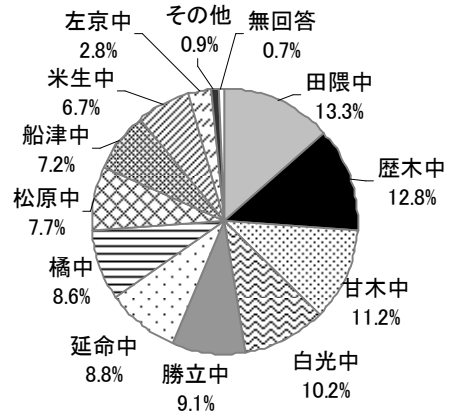
	人数	割合
10代	8	1.9%
20代	33	7.7%
30代	40	9.3%
40代	33	7.7%
50代	85	19.8%
60代以上	229	53.3%
無回答	2	0.5%



(3) 回答者の住所(中学校区)

(Σ=430)

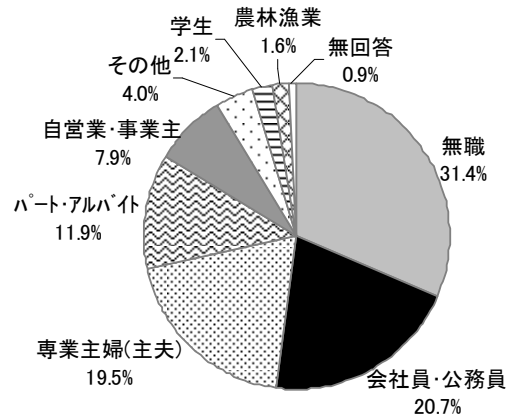
	人数	割合
田隈中	57	13.3%
歴木中	55	12.8%
甘木中	48	11.2%
白光中	44	10.2%
勝立中	39	9.1%
延命中	38	8.8%
橘中	37	8.6%
松原中	33	7.7%
船津中	31	7.2%
米生中	29	6.7%
左京中	12	2.8%
その他	4	0.9%
無回答	3	0.7%



(4) 回答者の職業

(Σ=430)

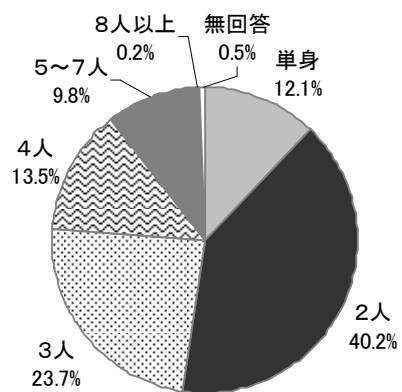
	人数	割合
無職	135	31.4%
会社員・公務員	89	20.7%
専業主婦(主夫)	84	19.5%
パート・アルバイト	51	11.9%
自営業・事業主	34	7.9%
その他	17	4.0%
学生	9	2.1%
農林漁業	7	1.6%
無回答	4	0.9%



(5) 回答者の家族人数

(Σ=430)

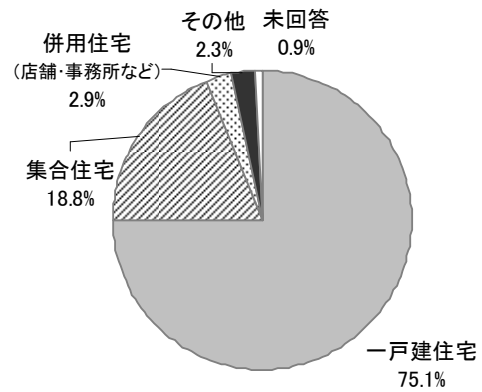
	人数	割合
単身	52	12.1%
2人	173	40.2%
3人	102	23.7%
4人	58	13.5%
5～7人	42	9.8%
8人以上	1	0.2%
無回答	2	0.5%



(6) 回答者の居住形態

(Σ=430)

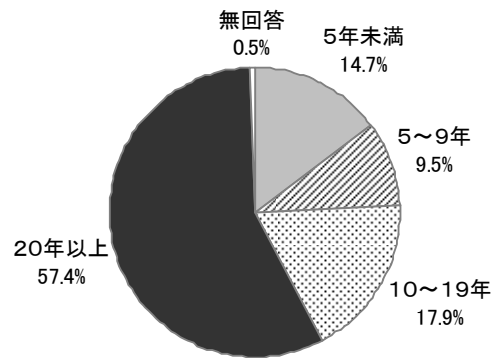
	人数	割合
一戸建住宅	323	75.1%
集合住宅	81	18.8%
併用住宅 (店舗・事務所など)	12	2.8%
その他	10	2.3%
未回答	4	0.9%



(7) 回答者の居住期間

(Σ=430)

	人数	割合
5年未満	63	14.7%
5～9年	41	9.5%
10～19年	77	17.9%
20年以上	247	57.4%
無回答	2	0.5%



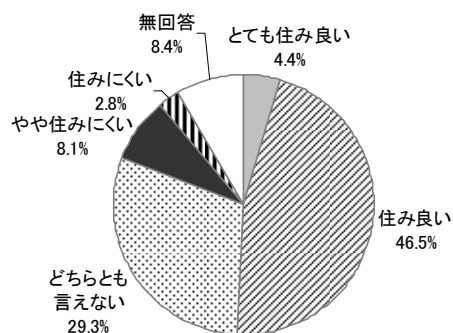
1.2 身近な環境について

(1) 大牟田市の住み良さ

- ・大牟田市の住み良さは、“とても住み良い”“住み良い”の割合が 50.9%と、“やや住みにくい”“住みにくい”の 10.9%を大きく上回っている。
- ・年齢別では、全年代ともほぼ同じ傾向にある。
- ・居住期間別では、10 年未満で“とても住み良い”“住み良い”の割合（43.2%）が、10 年以上の割合（53.7%）より若干低くなっている。

(Σ=430)

	人数	割合
とても住み良い	19	4.4%
住み良い	200	46.5%
どちらとも言えない	128	29.8%
やや住みにくい	35	8.1%
住みにくい	12	2.8%
無回答	36	8.4%



① 年齢別

【年齢：40歳未満】

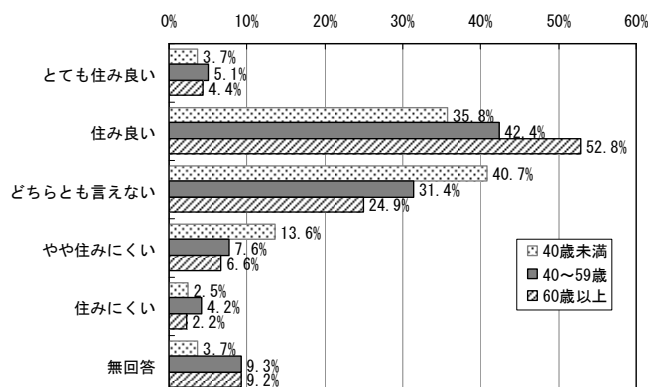
	人数	割合
とても住み良い	3	3.7%
住み良い	29	35.8%
どちらとも言えない	33	40.7%
やや住みにくい	11	13.6%
住みにくい	2	2.5%
無回答	3	3.7%

【年齢：40～59歳未満】

	人数	割合
とても住み良い	6	5.1%
住み良い	50	42.4%
どちらとも言えない	37	31.4%
やや住みにくい	9	7.6%
住みにくい	5	4.2%
無回答	11	9.3%

【年齢：60歳以上】

	人数	割合
とても住み良い	10	4.4%
住み良い	121	52.8%
どちらとも言えない	57	24.9%
やや住みにくい	15	6.6%
住みにくい	5	2.2%
無回答	21	9.2%



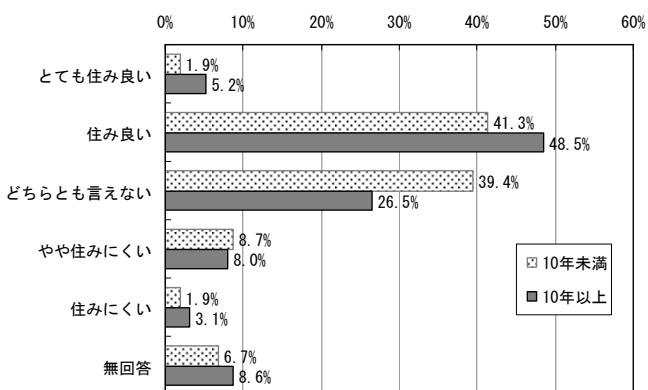
② 居住期間別

【居住期間：10年未満】

	人数	割合
とても住み良い	2	1.9%
住み良い	43	41.3%
どちらとも言えない	41	39.4%
やや住みにくい	9	8.7%
住みにくい	2	1.9%
無回答	7	6.7%

【居住期間：10年以上】

	人数	割合
とても住み良い	17	5.2%
住み良い	157	48.5%
どちらとも言えない	86	26.5%
やや住みにくい	26	8.0%
住みにくい	10	3.1%
無回答	28	8.6%

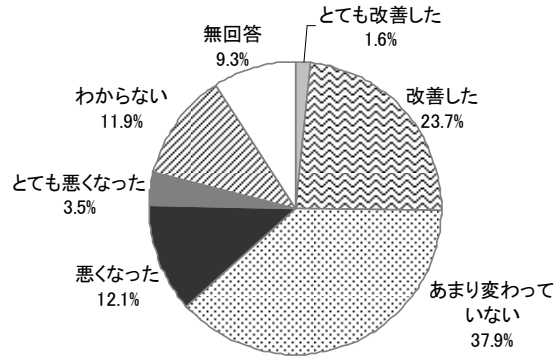


(2) 大牟田市の環境について(10年間での変化)

・大牟田市の環境については、“あまり変わっていない”が37.9%と最も多く、次いで“改善した”の23.7%となっている。
 ・居住期間別にみると、10年未満では“改善した”と“あまり変わっていない”は同程度であるが、10年以上では、“改善した”は22.2%で、“あまり変わっていない”が40.4%と大きく上回っている。

(Σ=430)

	人数	割合
とても改善した	7	1.6%
改善した	102	23.7%
あまり変わっていない	163	37.9%
悪くなった	52	12.1%
とても悪くなった	15	3.5%
わからない	51	11.9%
無回答	40	9.3%



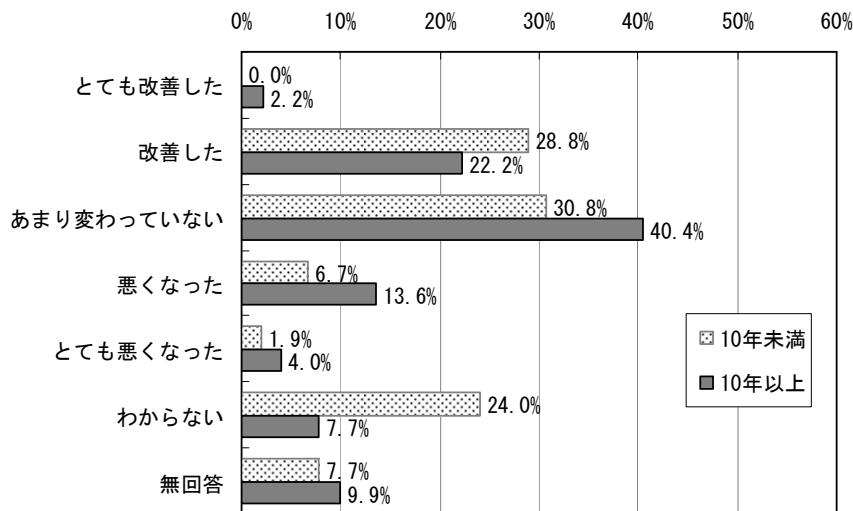
① 居住期間別

【居住期間：10年未満】

	人数	割合
とても改善した	0	0.0%
改善した	30	28.8%
あまり変わっていない	32	30.8%
悪くなった	7	6.7%
とても悪くなった	2	1.9%
わからない	25	24.0%
無回答	8	7.7%

【居住期間：10年以上】

	人数	割合
とても改善した	7	2.2%
改善した	72	22.2%
あまり変わっていない	131	40.4%
悪くなった	44	13.6%
とても悪くなった	13	4.0%
わからない	25	7.7%
無回答	32	9.9%



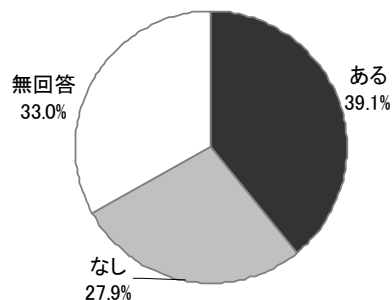
(3) 未来に残したい環境や場所

- ・残したい環境や場所は、回答者の約40%から294件寄せられ、“動物園”が最も多く43回答、次いで“三池炭鉱関連施設”の34回答、“三池山（眺望舎）”23回答、“延命公園”21回答、“三池港”20回答と続く。
- ・炭鉱関連施設以外では、山や海など自然環境に対する好感が高い。

■ 未来に残したい環境や場所

(Σ=430)

	人数	割合
ある	168	39.1%
なし	120	27.9%
無回答	142	33.0%



■ 未来に残したい環境や場所（回答の多い順・3票以上）

(Σ=294)

順位	後世に残したい環境・場所	回答数
1	動物園	43
2	三池炭鉱関連施設	34
3	三池山（眺望舎）	23
4	延命公園	21
5	三池港	20
6	甘木公園・甘木公園（桜）	17
7	諏訪公園	16
8	有明海	8
8	市役所本館	8
8	普光寺（蛍・梅）	8
8	旧三井港倶楽部	8
12	石炭産業科学館	7
13	カルタックス大牟田	4
14	三池公園	4
15	自然環境	3
15	諏訪川	3
15	三池海水浴場	3
15	大蛇山	3
15	夏祭り	3
15	公園緑地	3
15	大牟田駅	3

(4) 大牟田市の環境の満足度

① 生活環境

- ・生活環境では、“まちの静かさ”で、「満足」と「やや満足」の割合が30%を超え、他の項目より若干高くなっている。
- ・“川などの水のきれいさ”“まちの清潔さ・きれいさ”では、「満足」「やや満足」の割合が30%を下回り、「不満」「やや不満」とする割合が40%以上と高くなっている。

■ 大牟田市の環境の満足度【生活環境】

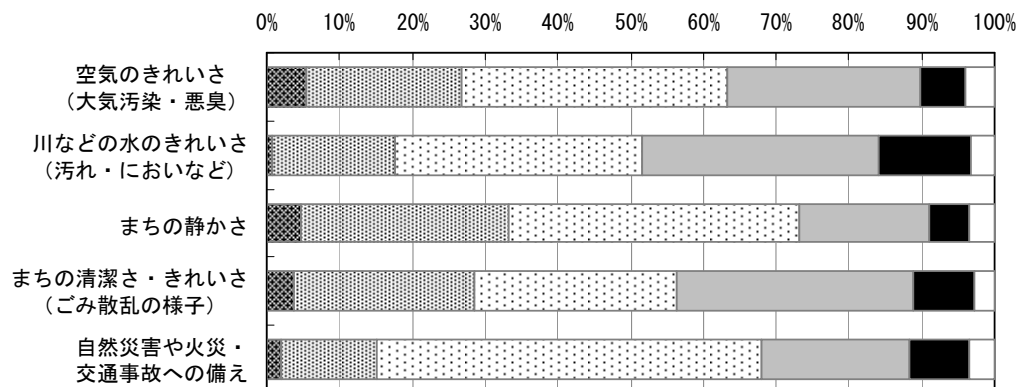
(Σ=430)

	満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	不満	無回答
空気のきれいさ (大気汚染・悪臭)	24	91	157	114	27	17
川などの水のきれいさ (汚れ・においなど)	3	73	146	140	54	14
まちの静かさ	20	123	172	77	23	15
まちの清潔さ・きれいさ (ごみ散乱の様子)	16	107	119	140	36	12
自然災害や火災・ 交通事故への備え	9	56	227	88	35	15

(割合)

	満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	不満	無回答
空気のきれいさ (大気汚染・悪臭)	5.6%	21.2%	36.5%	26.5%	6.3%	4.0%
川などの水のきれいさ (汚れ・においなど)	0.7%	17.0%	34.0%	32.6%	12.6%	3.3%
まちの静かさ	4.7%	28.6%	40.0%	17.9%	5.3%	3.5%
まちの清潔さ・きれいさ (ごみ散乱の様子)	3.7%	24.9%	27.7%	32.6%	8.4%	2.8%
自然災害や火災・ 交通事故への備え	2.1%	13.0%	52.8%	20.5%	8.1%	3.5%

■ 満足 ■ やや満足 □ どちらとも言えない ■ やや不満 ■ 不満 □ 無回答



② 快適環境

- ・ 快適環境では、“公共の広場、公園”で「満足」「やや満足」の割合が30%を上回り、他の項目より若干高くなっている。
- ・ 一方“公共交通機関や道路網”“浄化槽、公共下水道”の項目では、「不満」「やや不満」の割合がその他項目に比べ、高くなっている。

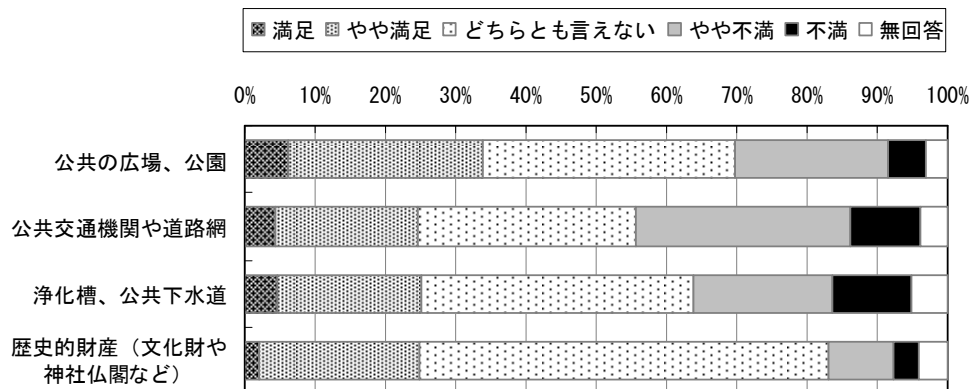
■ 大牟田市の環境の満足度【快適環境】

(Σ=430)

	満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	不満	無回答
公共の広場、公園	26	120	154	94	23	13
公共交通機関や道路網	19	87	133	131	43	17
浄化槽、公共下水道	20	88	167	84	49	22
歴史的財産（文化財や神社仏閣など）	9	98	250	40	15	18

(割合)

	満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	不満	無回答
公共の広場、公園	6.0%	27.9%	35.8%	21.9%	5.3%	3.0%
公共交通機関や道路網	4.4%	20.2%	30.9%	30.5%	10.0%	4.0%
浄化槽、公共下水道	4.7%	20.5%	38.8%	19.5%	11.4%	5.1%
歴史的財産（文化財や神社仏閣など）	2.1%	22.8%	58.1%	9.3%	3.5%	4.2%



③ 自然環境

- ・自然環境では、“公園緑地や街路樹などの緑の豊かさ”で、「満足」「やや満足」の割合が45.3%と高く、他の項目を大きく上回っている。
- ・“水や水辺の親しみやすさ”は、その他の項目に比べ、「満足」「やや満足」の割合が低く、「不満」「やや不満」の割合が高い。

■ 大牟田市の環境の満足度【自然環境】

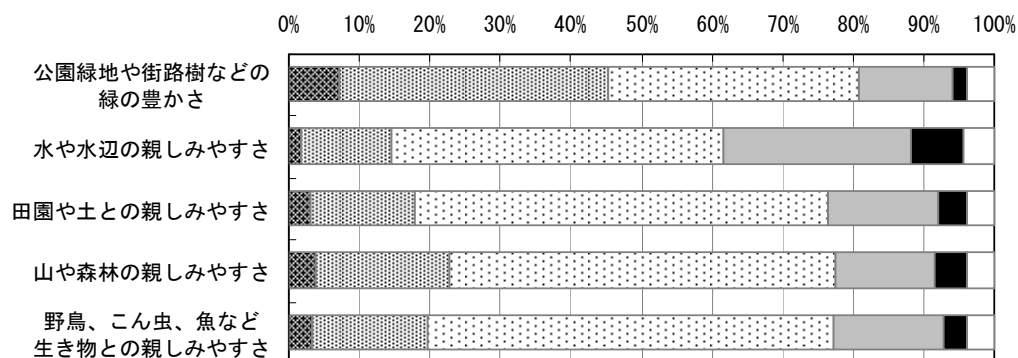
(Σ=430)

	満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	不満	無回答
公園緑地や街路樹などの緑の豊かさ	31	164	153	57	9	16
水や水辺の親しみやすさ	8	55	202	114	32	19
田園や土との親しみやすさ	13	64	252	67	18	16
山や森林の親しみやすさ	16	82	235	61	19	17
野鳥、こん虫、魚など生き物との親しみやすさ	14	71	247	67	15	16

(割合)

	満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	不満	無回答
公園緑地や街路樹などの緑の豊かさ	7.2%	38.1%	35.6%	13.3%	2.1%	3.7%
水や水辺の親しみやすさ	1.9%	12.8%	47.0%	26.5%	7.4%	4.4%
田園や土との親しみやすさ	3.0%	14.9%	58.6%	15.6%	4.2%	3.7%
山や森林の親しみやすさ	3.7%	19.1%	54.7%	14.2%	4.4%	4.0%
野鳥、こん虫、魚など生き物との親しみやすさ	3.3%	16.5%	57.4%	15.6%	3.5%	3.7%

■ 満足 ■ やや満足 ■ どちらとも言えない ■ やや不満 ■ 不満 □ 無回答



④ 資源・エネルギー関連

- ・資源・エネルギー関連では、“リサイクル・ごみ処理のルール”で「満足」「やや満足」の割合が50%以上と高く、他の項目を大きく上回っている。
- ・他の項目では、「どちらとも言えない」の割合が約50%~65%と高く、“太陽熱など自然エネルギーの利用しやすさ”では「満足」「やや満足」の割合が特に低い。

■ 大牟田市の環境の満足度【資源・エネルギー環境】

(Σ=430)

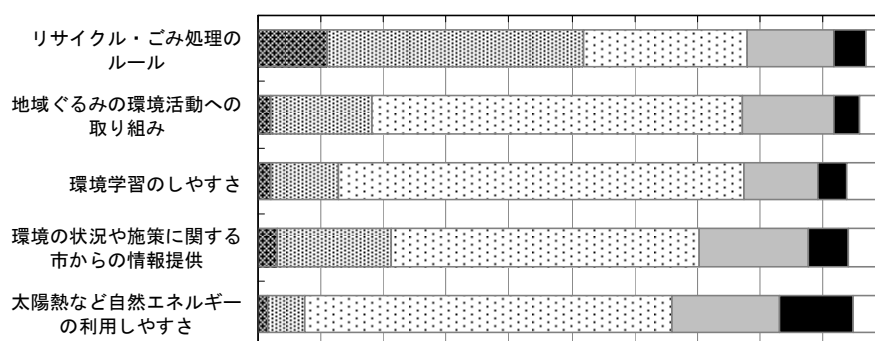
	満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	不満	無回答
リサイクル・ごみ処理のルール	48	175	114	59	21	13
地域ぐるみの環境活動への取り組み	9	70	253	64	17	17
環境学習のしやすさ	8	48	277	51	20	26
環境の状況や施策に関する市からの情報提供	13	79	213	74	26	25
太陽熱など自然エネルギーの利用しやすさ	6	26	254	74	49	21

(割合)

	満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	不満	無回答
リサイクル・ごみ処理のルール	11.2%	40.7%	26.5%	13.7%	4.9%	3.0%
地域ぐるみの環境活動への取り組み	2.1%	16.3%	58.8%	14.9%	4.0%	4.0%
環境学習のしやすさ	1.9%	11.2%	64.4%	11.9%	4.7%	6.0%
環境の状況や施策に関する市からの情報提供	3.0%	18.4%	49.5%	17.2%	6.0%	5.8%
太陽熱など自然エネルギーの利用しやすさ	1.4%	6.0%	59.1%	17.2%	11.4%	4.9%

■ 満足 ■ やや満足 □ どちらとも言えない ■ やや不満 ■ 不満 □ 無回答

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(5) 大牟田市の環境での重要度

① 生活環境

・“空気のきれいさ” “川などの水のきれいさ” “まちの清潔さ・きれいさ” では「非常に重要」「やや重要」の割合が 80%ほどで、生活環境全般の中でも特に重要性の認識が高いことがうかがえる。

・“まちの静かさ” では、他の項目に対して若干、重要性の認識が低くなっている。

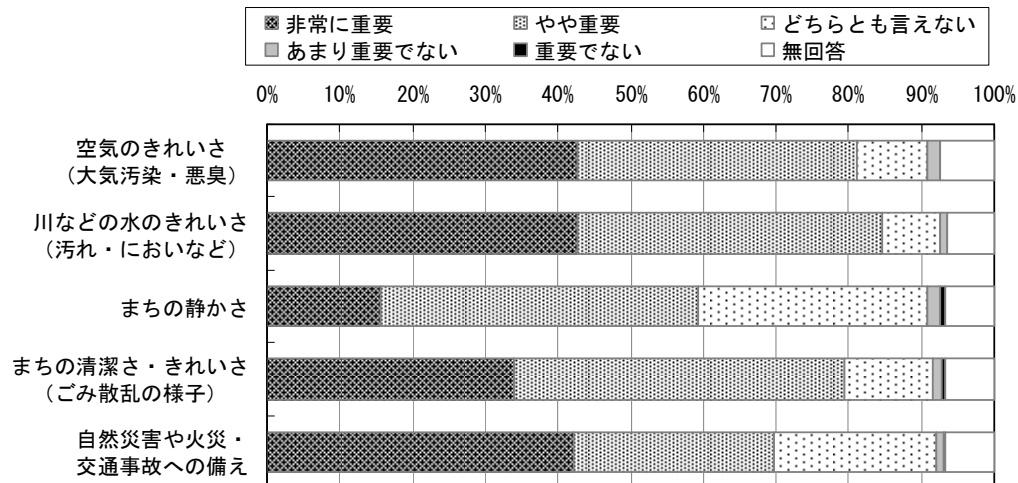
■ 大牟田市の環境の重要度【生活環境】

(Σ=430)

	非常に重要	やや重要	どちらとも言えない	あまり重要でない	重要でない	無回答
空気のきれいさ (大気汚染・悪臭)	183	166	42	7	0	32
川などの水のきれいさ (汚れ・においなど)	184	180	34	4	0	28
まちの静かさ	67	188	135	8	3	29
まちの清潔さ・きれいさ (ごみ散乱の様子)	146	195	53	5	2	29
自然災害や火災・ 交通事故への備え	181	119	96	4	1	29

(割合)

	非常に重要	やや重要	どちらとも言えない	あまり重要でない	重要でない	無回答
空気のきれいさ (大気汚染・悪臭)	42.6%	38.6%	9.8%	1.6%	0.0%	7.4%
川などの水のきれいさ (汚れ・においなど)	42.8%	41.9%	7.9%	0.9%	0.0%	6.5%
まちの静かさ	15.6%	43.7%	31.4%	1.9%	0.7%	6.7%
まちの清潔さ・きれいさ (ごみ散乱の様子)	34.0%	45.3%	12.3%	1.2%	0.5%	6.7%
自然災害や火災・ 交通事故への備え	42.1%	27.7%	22.3%	0.9%	0.2%	6.7%



② 快適環境

- ・快適環境では、いずれも「非常に重要」「やや重要」の割合が50%を上回っている。
- ・中でも“公共の広場、公園”“公共交通機関や道路網”“浄化槽、公共下水道”では、「非常に重要」「やや重要」の割合が70%前後と高く、インフラ・ライフライン整備に関する重要性の認識が高いことがうかがえる。

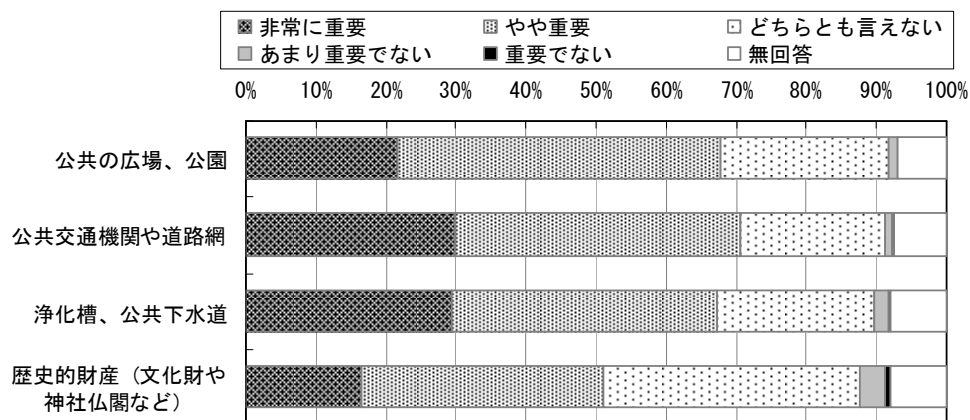
■ 大牟田市の環境の重要度【快適環境】

(Σ=430)

	非常に重要	やや重要	どちらとも言えない	あまり重要でない	重要でない	無回答
公共の広場、公園	93	198	104	5	0	30
公共交通機関や道路網	129	175	88	5	1	32
浄化槽、公共下水道	126	163	97	8	2	34
歴史的財産（文化財や神社仏閣など）	71	148	158	15	4	34

(割合)

	非常に重要	やや重要	どちらとも言えない	あまり重要でない	重要でない	無回答
公共の広場、公園	21.6%	46.0%	24.2%	1.2%	0.0%	7.0%
公共交通機関や道路網	30.0%	40.7%	20.5%	1.2%	0.2%	7.4%
浄化槽、公共下水道	29.3%	37.9%	22.6%	1.9%	0.5%	7.9%
歴史的財産（文化財や神社仏閣など）	16.5%	34.4%	36.7%	3.5%	0.9%	7.9%



③ 自然環境

・自然環境では、“公園緑地や街路樹などの緑の豊かさ”で「非常に重要」「やや重要」の割合が最も高く 70%以上、次いで“水や水辺の親しみやすさ”が 50%以上となっている。

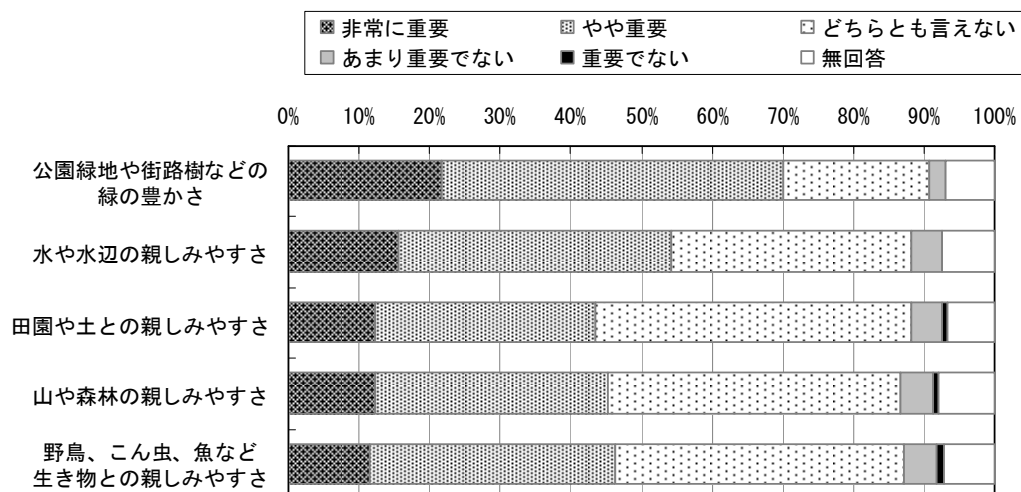
■ 大牟田市の環境の重要度【自然環境】

(Σ=430)

	非常に重要	やや重要	どちらとも言えない	あまり重要でない	重要でない	無回答
公園緑地や街路樹などの緑の豊かさ	93	208	89	10	0	30
水や水辺の親しみやすさ	67	166	146	19	0	32
田園や土との親しみやすさ	53	134	191	19	3	29
山や森林の親しみやすさ	53	142	178	20	3	34
野鳥、こん虫、魚など生き物との親しみやすさ	50	149	176	20	4	31

(割合)

	非常に重要	やや重要	どちらとも言えない	あまり重要でない	重要でない	無回答
公園緑地や街路樹などの緑の豊かさ	21.6%	48.4%	20.7%	2.3%	0.0%	7.0%
水や水辺の親しみやすさ	15.6%	38.6%	34.0%	4.4%	0.0%	7.4%
田園や土との親しみやすさ	12.4%	31.2%	44.5%	4.4%	0.7%	6.8%
山や森林の親しみやすさ	12.3%	33.0%	41.4%	4.7%	0.7%	7.9%
野鳥、こん虫、魚など生き物との親しみやすさ	11.6%	34.7%	40.9%	4.7%	0.9%	7.2%



④ 資源・エネルギー環境

- ・資源・エネルギー環境では、“環境学習のしやすさ”以外で「非常に重要」「やや重要」の割合が50%を上回っている。
- ・中でも“リサイクル・ごみ処理のルール”は「非常に重要」「やや重要」の割合が70%を上回っている。

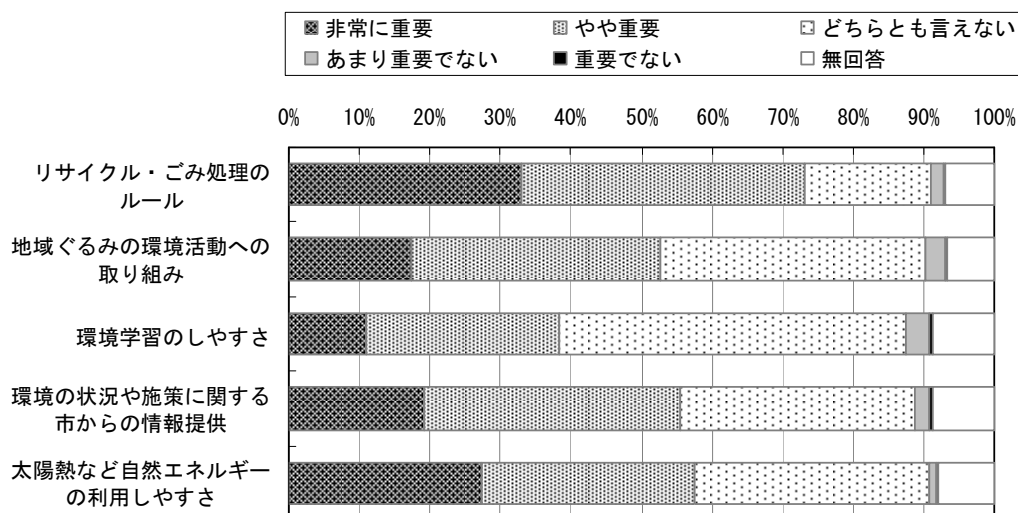
■ 大牟田市の環境の重要度【資源・エネルギー環境】

(Σ=430)

	非常に重要	やや重要	どちらとも言えない	あまり重要でない	重要でない	無回答
リサイクル・ごみ処理のルール	142	172	77	8	1	30
地域ぐるみの環境活動への取り組み	75	151	162	12	1	29
環境学習のしやすさ	47	118	211	14	3	37
環境の状況や施策に関する市からの情報提供	83	156	143	8	3	37
太陽熱など自然エネルギーの利用しやすさ	118	129	143	5	1	34

(割合)

	非常に重要	やや重要	どちらとも言えない	あまり重要でない	重要でない	無回答
リサイクル・ごみ処理のルール	33.0%	40.0%	17.9%	1.9%	0.2%	7.0%
地域ぐるみの環境活動への取り組み	17.4%	35.1%	37.7%	2.8%	0.2%	6.7%
環境学習のしやすさ	10.9%	27.4%	49.1%	3.3%	0.7%	8.6%
環境の状況や施策に関する市からの情報提供	19.3%	36.3%	33.3%	1.9%	0.7%	8.6%
太陽熱など自然エネルギーの利用しやすさ	27.4%	30.0%	33.3%	1.2%	0.2%	7.9%



(6) 大牟田市の環境での「満足度」、「重要度」のクロス分析

・身の回りの環境で「重要」と認識されているものの「満足度」が低いとして、次の項目が挙げられる。

[生活環境]

- 空気のきれいさ（満足度 26.7%－重要度 81.2%）
- 川などの水のきれいさ（満足度 17.7%－重要度 84.7%）
- まちの清潔さ・きれいさ（満足度 28.6%－重要度 79.3%）

[快適環境]

- 公共交通機関や道路網（満足度 24.7%－重要度 70.7%）

[自然環境]

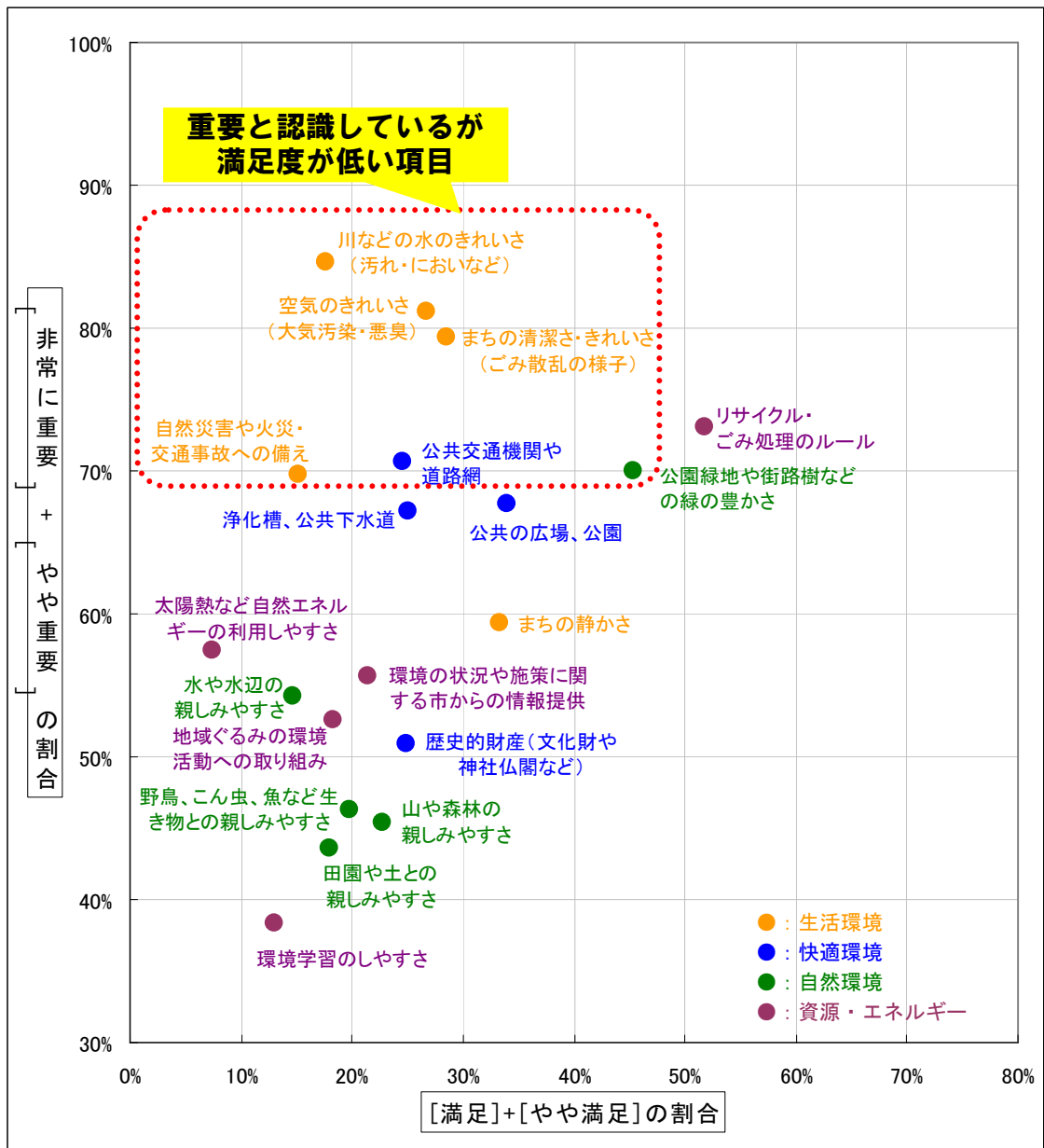
- 公園緑地や街路樹などの緑の豊かさ（満足度 45.3%－重要度 70.0%）

■ 身の回りの環境での「満足度」、「重要度」のクロス分析

項目		満足度	重要度
		「満足」 +「やや満足」	「非常に重要」 +「やや重要」
生活環境	空気のきれいさ（大気汚染・悪臭）	26.7%	81.2%
	川などの水のきれいさ（汚れ・においなど）	17.7%	84.7%
	まちの静かさ	33.3%	59.3%
	まちの清潔さ・きれいさ（ごみ散乱の様子）	28.6%	79.3%
	自然災害や火災・交通事故への備え	15.1%	69.8%
快適環境	公共の広場、公園	34.0%	67.7%
	公共交通機関や道路網	24.7%	70.7%
	浄化槽、公共下水道	25.1%	67.2%
	歴史的財産（文化財や神社仏閣など）	24.9%	50.9%
自然環境	公園緑地や街路樹などの緑の豊かさ	45.3%	70.0%
	水や水辺の親しみやすさ	14.7%	54.2%
	田園や土との親しみやすさ	17.9%	43.6%
	山や森林の親しみやすさ	22.8%	45.3%
	野鳥、こん虫、魚など生き物との親しみやすさ	19.8%	46.3%
資源・ エネ	リサイクル・ごみ処理のルール	51.9%	73.0%
	地域ぐるみの環境活動への取り組み	18.4%	52.6%
	環境学習のしやすさ	13.0%	38.4%
	環境の状況や施策に関する市からの情報提供	21.4%	55.6%
	太陽熱など自然エネルギーの利用しやすさ	7.4%	57.4%

※ 満足度：「満足」+「やや満足」の割合50%未満に着色

※ 重要度：「非常に重要」+「やや重要」の割合70%以上に着色



1.3 日常の行動について

(1) 日常行動の取り組み状況

① 環境負荷関係

- ・“油や食べ残しをながしに流さない”“洗剤やシャンプーなどは適量を使う”では「いつも行なっている」「ときどき行なっている」の割合が80%を上回っている。
- ・「今後行なってみたい」の割合が高いものに“目的地が近いときは、自転車や徒歩ででかける”“地元産の食材を積極的に購入する”がある。

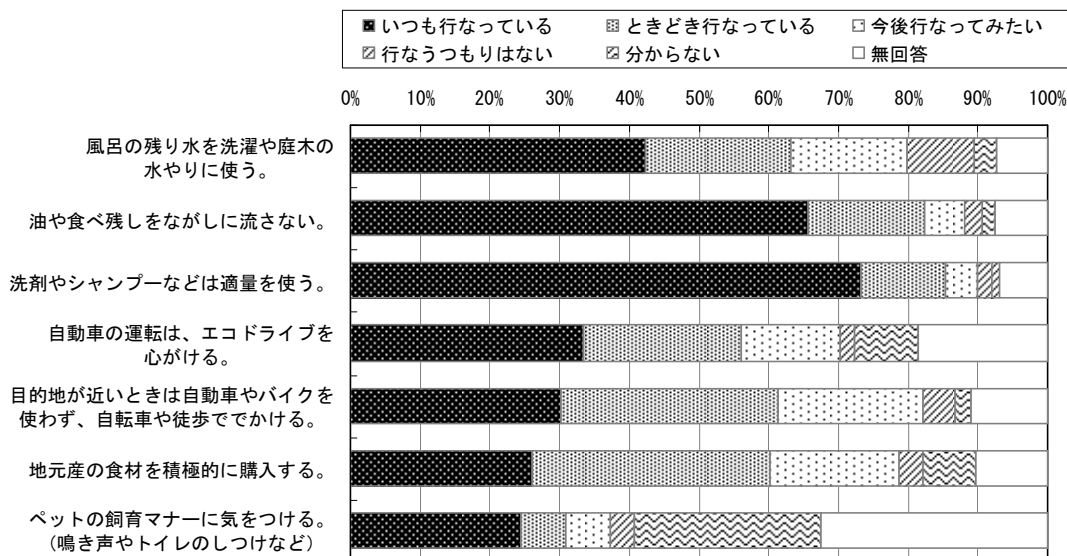
■ 日常生活での環境保全に関する取組【環境負荷関係】

(Σ=430)

	いつも行 なっている	ときどき行 なっている	今後行なっ てみたい	行なうつも りはない	分からない	無回答
風呂の残り水を洗濯や庭木の 水やりに使う。	182	90	71	42	14	31
油や食べ残しをながしに流さない。	282	72	25	11	8	32
洗剤やシャンプーなどは適量を使う。	315	52	20	9	4	30
自動車の運転は、エコドライブを 心がける。	144	97	61	9	39	80
目的地が近いときは自動車やバイクを 使わず、自転車や徒歩ででかける。	130	134	89	20	10	47
地元産の食材を積極的に購入する。	112	147	79	15	33	44
ペットの飼育マナーに気をつける。 (鳴き声やトイレのしつけなど)	105	28	27	15	115	140

(割合)

	いつも行 なっている	ときどき行 なっている	今後行なっ てみたい	行なうつも りはない	分からない	無回答
風呂の残り水を洗濯や庭木の 水やりに使う。	42.3%	20.9%	16.5%	9.8%	3.3%	7.2%
油や食べ残しをながしに流さない。	65.6%	16.7%	5.8%	2.6%	1.9%	7.4%
洗剤やシャンプーなどは適量を使う。	73.3%	12.1%	4.7%	2.1%	0.9%	7.0%
自動車の運転は、エコドライブを 心がける。	33.5%	22.6%	14.2%	2.1%	9.1%	18.6%
目的地が近いときは自動車やバイクを 使わず、自転車や徒歩ででかける。	30.2%	31.2%	20.7%	4.7%	2.3%	10.9%
地元産の食材を積極的に購入する。	26.0%	34.2%	18.4%	3.5%	7.7%	10.2%
ペットの飼育マナーに気をつける。 (鳴き声やトイレのしつけなど)	24.4%	6.5%	6.3%	3.5%	26.7%	32.6%



② 省エネ・資源の循環関係

- ・“太陽熱温水器や太陽光発電パネルを設置している”では、「いつも行なっている」の割合が6.3%と低くなっているが、「今後行なってみたい」の割合は22.8%ある。
- ・その他の項目に関しては、「いつも行なっている」「ときどき行なっている」の割合が約50%~80%程度となっており、日常生活の中で定着している。

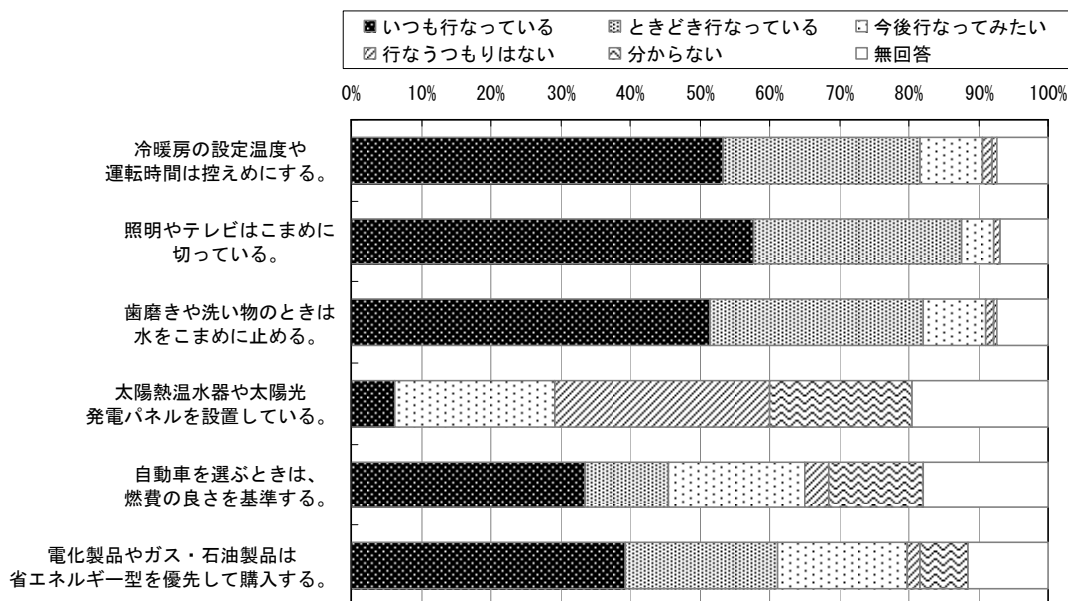
■ 日常生活での環境保全に関する取組【省エネ・資源の循環関係】

(Σ=430)

	いつも行なっている	ときどき行なっている	今後行なってみたい	行なうつもりはない	分からない	無回答
冷暖房の設定温度や運転時間は控えめにする。	229	122	38	6	3	32
照明やテレビはこまめに切っている。	248	129	19	4	0	30
歯磨きや洗い物のときは水をこまめに止める。	221	132	38	5	2	32
太陽熱温水器や太陽光発電パネルを設置している。	27		98	132	88	84
自動車を選ぶときは、燃費の良さを基準とする。	144	52	84	15	58	77
電化製品やガス・石油製品は省エネルギー型を優先して購入する。	169	94	80	8	30	49

(割合)

	いつも行なっている	ときどき行なっている	今後行なってみたい	行なうつもりはない	分からない	無回答
冷暖房の設定温度や運転時間は控えめにする。	53.3%	28.4%	8.8%	1.4%	0.7%	7.4%
照明やテレビはこまめに切っている。	57.7%	30.0%	4.4%	0.9%	0.0%	7.0%
歯磨きや洗い物のときは水をこまめに止める。	51.4%	30.7%	8.8%	1.2%	0.5%	7.4%
太陽熱温水器や太陽光発電パネルを設置している。	6.3%		22.8%	30.8%	20.5%	19.6%
自動車を選ぶときは、燃費の良さを基準とする。	33.5%	12.1%	19.5%	3.5%	13.5%	17.9%
電化製品やガス・石油製品は省エネルギー型を優先して購入する。	39.3%	21.9%	18.6%	1.9%	7.0%	11.4%



③ 廃棄物・リサイクル関係

- ・“レジ袋はできるだけもらわない”では「いつも行なっている」「ときどき行なっている」の割合が約60%と多くなっている。
- ・「今後行なってみたい」の割合はいずれも20%以上で、“リサイクルなどエコマーク・グリーンマークのついた商品を優先的に購入する”が最も多く28.4%となっている。

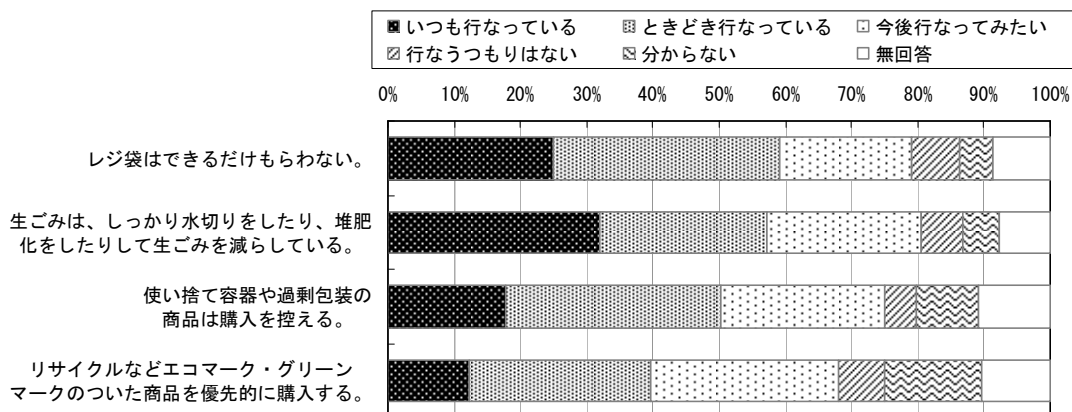
■ 日常生活での環境保全に関する取組【廃棄物・リサイクル関係】

(Σ=430)

	いつも行なっている	ときどき行なっている	今後行なってみたい	行なうつもりはない	分からない	無回答
レジ袋はできるだけもらわない。	108	146	86	31	22	37
生ごみは、しっかり水切りをしたり、堆肥化をしたりして生ごみを減らしている。	137	109	100	27	24	33
使い捨て容器や過剰包装の商品は購入を控える。	76	140	106	21	40	47
リサイクルなどエコマーク・グリーンマークのついた商品を優先的に購入する。	53	118	122	30	63	44

(割合)

	いつも行なっている	ときどき行なっている	今後行なってみたい	行なうつもりはない	分からない	無回答
レジ袋はできるだけもらわない。	25.1%	34.0%	20.0%	7.2%	5.1%	8.6%
生ごみは、しっかり水切りをしたり、堆肥化をしたりして生ごみを減らしている。	31.9%	25.3%	23.3%	6.3%	5.6%	7.7%
使い捨て容器や過剰包装の商品は購入を控える。	17.7%	32.6%	24.7%	4.9%	9.3%	10.9%
リサイクルなどエコマーク・グリーンマークのついた商品を優先的に購入する。	12.3%	27.4%	28.4%	7.0%	14.7%	10.2%



(2) 日常行動の関心の大きさ

① 環境負荷関係

- ・“ペットの飼育マナーに気をつける”以外の項目では、「とても関心がある」「やや関心がある」の割合が約70%~80%と高くなっている。
- ・特に、“油や食べ残しをながしに流さない”の割合は82.1%となっている。

■ 日常生活での環境保全に関する関心【環境負荷関係】

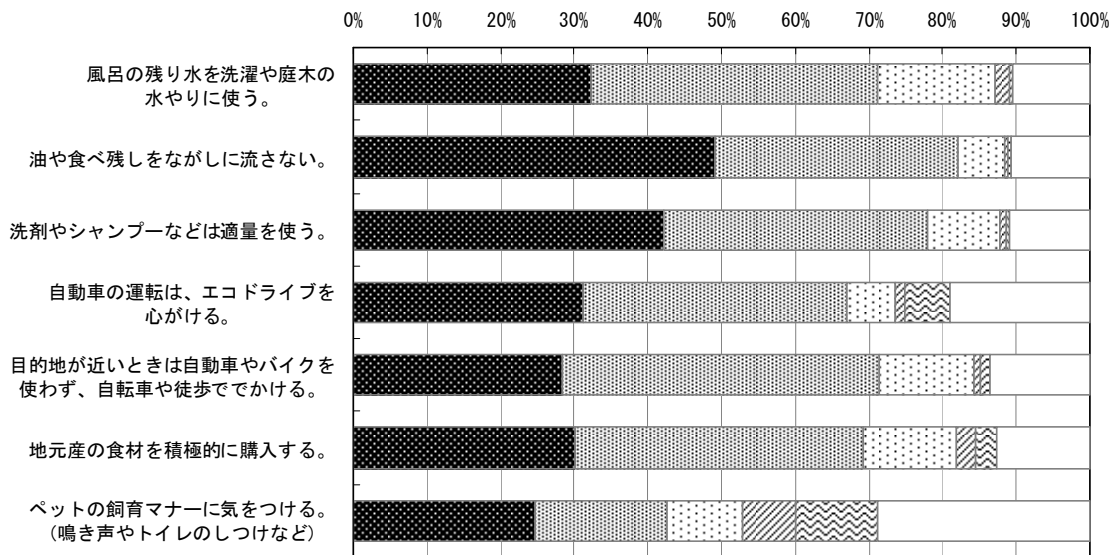
(Σ=430)

	とても関心がある	やや関心がある	あまり関心がない	まったく関心がない	内容を知らない	無回答
風呂の残り水を洗濯や庭木の水やりに使う。	139	167	69	8	2	45
油や食べ残しをながしに流さない。	211	142	27	2	2	46
洗剤やシャンプーなどは適量を使う。	181	154	42	4	2	47
自動車の運転は、エコドライブを心がける。	134	154	28	6	26	82
目的地が近いときは自動車やバイクを使わず、自転車や徒歩ででかける。	122	185	55	4	6	58
地元産の食材を積極的に購入する。	130	168	54	11	13	54
ペットの飼育マナーに気をつける。(鳴き声やトイレのしつけなど)	106	77	44	31	48	124

(割合)

	とても関心がある	やや関心がある	あまり関心がない	まったく関心がない	内容を知らない	無回答
風呂の残り水を洗濯や庭木の水やりに使う。	32.3%	38.8%	16.0%	1.9%	0.5%	10.5%
油や食べ残しをながしに流さない。	49.1%	33.0%	6.3%	0.5%	0.5%	10.7%
洗剤やシャンプーなどは適量を使う。	42.1%	35.8%	9.8%	0.9%	0.5%	10.9%
自動車の運転は、エコドライブを心がける。	31.2%	35.8%	6.5%	1.4%	6.0%	19.1%
目的地が近いときは自動車やバイクを使わず、自転車や徒歩ででかける。	28.4%	43.0%	12.8%	0.9%	1.4%	13.5%
地元産の食材を積極的に購入する。	30.2%	39.1%	12.6%	2.6%	3.0%	12.6%
ペットの飼育マナーに気をつける。(鳴き声やトイレのしつけなど)	24.7%	17.9%	10.2%	7.2%	11.2%	28.8%

とても関心がある
 やや関心がある
 あまり関心がない
 まったく関心がない
 内容を知らない
 無回答



② 省エネ・資源の循環関係

・“太陽熱温水器や太陽光発電パネルを設置している”では、「とても関心がある」の割合が19.3%と低くなっているが、他の項目ではいずれも40%前後と高くなっている。

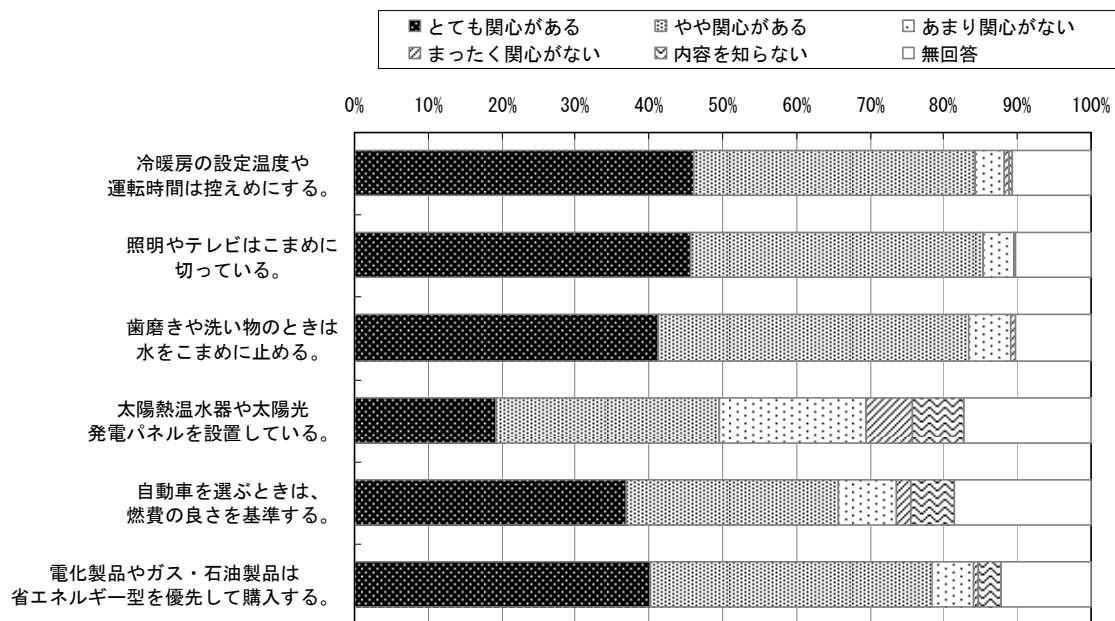
■ 日常生活での環境保全に関する関心【省エネ・資源の循環関係】

(Σ=430)

	とても関心がある	やや関心がある	あまり関心がない	まったく関心がない	内容を知らない	無回答
冷暖房の設定温度や運転時間は控えめにする。	198	164	17	3	2	46
照明やテレビはこまめに切っている。	196	171	18	1	0	44
歯磨きや洗い物のときは水をこまめに止める。	177	182	24	3	0	44
太陽熱温水器や太陽光発電パネルを設置している。	83	130	86	27	30	74
自動車を選ぶときは、燃費の良さを基準とする。	159	124	33	9	25	80
電化製品やガス・石油製品は省エネルギー型を優先して購入する。	173	164	24	3	13	53

(割合)

	とても関心がある	やや関心がある	あまり関心がない	まったく関心がない	内容を知らない	無回答
冷暖房の設定温度や運転時間は控えめにする。	46.0%	38.1%	4.0%	0.7%	0.5%	10.7%
照明やテレビはこまめに切っている。	45.6%	39.8%	4.2%	0.2%	0.0%	10.2%
歯磨きや洗い物のときは水をこまめに止める。	41.2%	42.3%	5.6%	0.7%	0.0%	10.2%
太陽熱温水器や太陽光発電パネルを設置している。	19.3%	30.2%	20.0%	6.3%	7.0%	17.2%
自動車を選ぶときは、燃費の良さを基準とする。	37.0%	28.8%	7.7%	2.1%	5.8%	18.6%
電化製品やガス・石油製品は省エネルギー型を優先して購入する。	40.2%	38.1%	5.6%	0.7%	3.0%	12.3%



③ 廃棄物・リサイクル関係

・廃棄物・リサイクル関係では、いずれの項目も「とても関心がある」「やや関心がある」の割合が約 60%~70%と高くなっている。

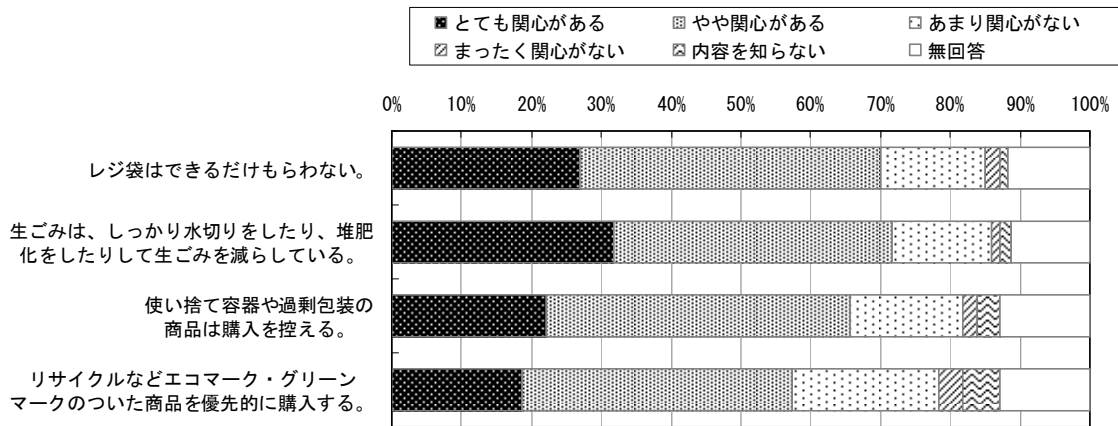
■ 日常生活での環境保全に関する関心【廃棄物・リサイクル関係】

(Σ=430)

	とても関心がある	やや関心がある	あまり関心がない	まったく関心がない	内容を知らない	無回答
レジ袋はできるだけもらわない。	116	185	65	9	4	51
生ごみは、しっかり水切りをしたり、堆肥化をしたりして生ごみを減らしている。	137	171	62	5	6	49
使い捨て容器や過剰包装の商品は購入を控える。	95	187	70	9	14	55
リサイクルなどエコマーク・グリーンマークのついた商品を優先的に購入する。	80	167	90	15	23	55

(割合)

	とても関心がある	やや関心がある	あまり関心がない	まったく関心がない	内容を知らない	無回答
レジ袋はできるだけもらわない。	27.0%	43.0%	15.1%	2.1%	0.9%	11.9%
生ごみは、しっかり水切りをしたり、堆肥化をしたりして生ごみを減らしている。	31.9%	39.8%	14.4%	1.2%	1.4%	11.4%
使い捨て容器や過剰包装の商品は購入を控える。	22.1%	43.5%	16.3%	2.1%	3.3%	12.8%
リサイクルなどエコマーク・グリーンマークのついた商品を優先的に購入する。	18.6%	38.8%	20.9%	3.5%	5.3%	12.8%



1.4 環境保全に関する活動について

(1) 環境保全活動への参加

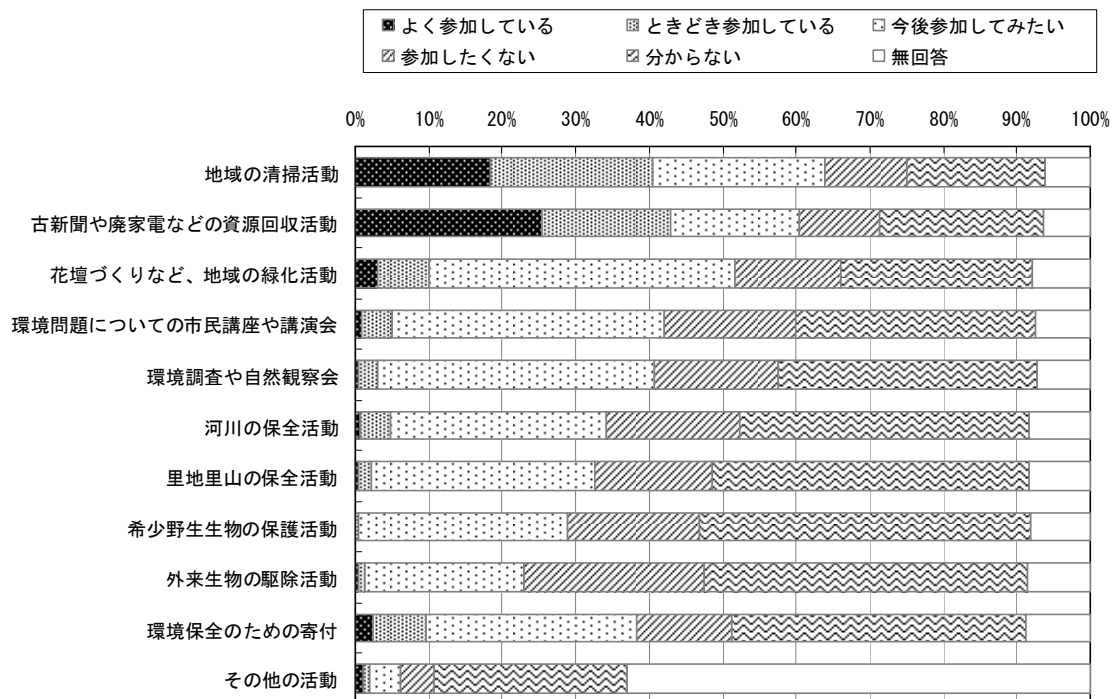
- ・“地域の清掃活動”“古新聞や廃家電などの資源回収活動”では、「よく参加」「ときどき参加」が40%以上と高いが、他の項目はいずれも10%以下と低くなっている。
- ・「今後参加してみたい」という項目では、“花壇づくりなど、地域の緑化活動”が41.6%と最も高く、次いで“環境調査や自然観察会”の37.7%となっている。

(Σ=430)

	よく参加している	ときどき参加している	今後、参加してみたい	参加したくない	分からない	無回答
地域の清掃活動	79	95	101	48	81	26
古新聞や廃家電などの資源回収活動	109	75	76	47	96	27
花壇づくりなど、地域の緑化活動	13	30	179	62	112	34
環境問題についての市民講座や講演会	4	18	159	77	140	32
環境調査や自然観察会	2	11	162	72	152	31
河川の保全活動	3	18	126	78	169	36
里地里山の保全活動	2	7	131	69	185	36
希少野生生物の保護活動	0	2	122	77	194	35
外来生物の駆除活動	2	4	93	105	189	37
環境保全のための寄付	10	31	124	55	172	38
その他の活動	5	3	18	20	113	271

(割合)

	よく参加している	ときどき参加している	今後参加してみたい	参加したくない	分からない	無回答
地域の清掃活動	18.4%	22.1%	23.5%	11.2%	18.8%	6.0%
古新聞や廃家電などの資源回収活動	25.3%	17.4%	17.7%	10.9%	22.3%	6.3%
花壇づくりなど、地域の緑化活動	3.0%	7.0%	41.6%	14.4%	26.0%	7.9%
環境問題についての市民講座や講演会	0.9%	4.2%	37.0%	17.9%	32.6%	7.4%
環境調査や自然観察会	0.5%	2.6%	37.7%	16.7%	35.3%	7.2%
河川の保全活動	0.7%	4.2%	29.3%	18.1%	39.3%	8.4%
里地里山の保全活動	0.5%	1.6%	30.5%	16.0%	43.0%	8.4%
希少野生生物の保護活動	0.0%	0.5%	28.4%	17.9%	45.1%	8.1%
外来生物の駆除活動	0.5%	0.9%	21.6%	24.4%	44.0%	8.6%
環境保全のための寄付	2.3%	7.2%	28.8%	12.8%	40.0%	8.8%
その他の活動	1.2%	0.7%	4.2%	4.7%	26.3%	63.0%



【その他の活動】

- ・ 竹林伐採
- ・ 個人的に清掃活動をしている。
- ・ 公民館周辺の清掃、花壇づくり。
- ・ 植木剪定
- ・ 自宅前のゴミ収集。
- ・ 職場での清掃活動
- ・ 子供たちと木を植える。
- ・ 草取り
- ・ 自宅前の道路沿いの花壇の草とり。
- ・ EMを活用した河川浄化
- ・ 道路のゴミ拾い
- ・ 地域の子ども会等と一緒に
- ・ 障害者の人たちの力になりたい。

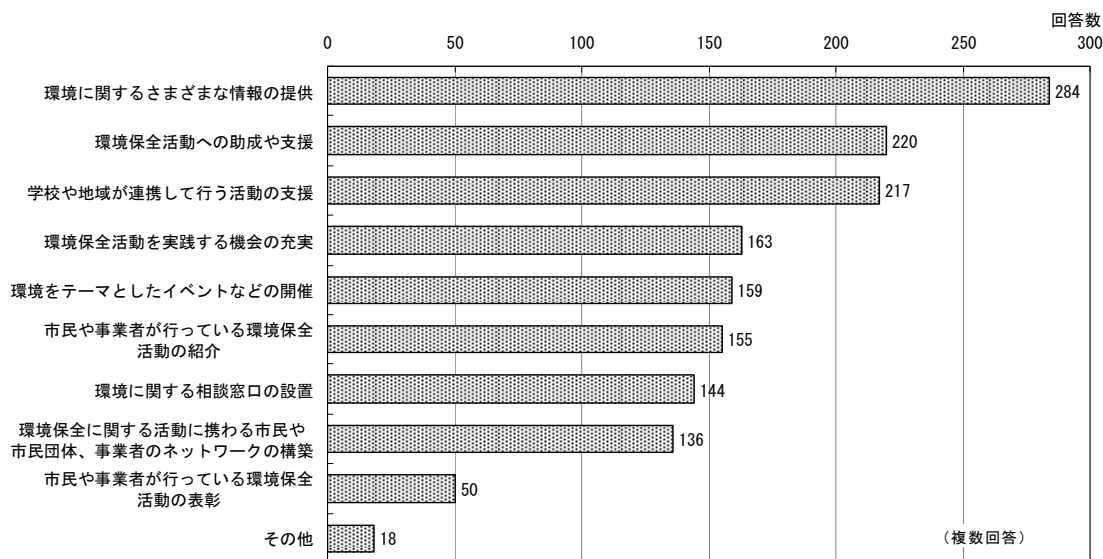
1.5 行政との協働について

- ・ 市民と行政が協働して環境保全活動を進めていくために、行政が取り組むべきこととして“環境に関するさまざまな情報の提供”が 284 回答と最も多く、次いで“環境保全活動への助成や支援” 220 回答、“学校や地域が連携して行う活動の支援” 217 回答が続き、その他項目に対して多い。

	(Σ=430)	
	回答数	割合
環境に関するさまざまな情報の提供	284	66.0%
環境保全活動への助成や支援	220	51.2%
学校や地域が連携して行う活動の支援	217	50.5%
環境保全活動を実践する機会の充実	163	37.9%
環境をテーマとしたイベントなどの開催	159	37.0%
市民や事業者が行っている環境保全活動の紹介	155	36.0%
環境に関する相談窓口の設置	144	33.5%
環境保全に関する活動に携わる市民や市民団体、事業者のネットワークの構築	136	31.6%
市民や事業者が行っている環境保全活動の表彰	50	11.6%
その他	18	4.2%

【その他の意見】

- ・ 環境という言葉の意味が広義すぎる。
- ・ 大牟田に大学病院を作ってもらいたい。
- ・ 歴史地区のゴミの投棄。美観が悪い。
- ・ ポイ捨て、不法投棄の根絶運動。
- ・ 不法投棄
- ・ 環境不良。
- ・ 皆さんと心が通っている。
- ・ 市民の心がやさしくなり、笑顔になり明るくなる時こそよい町ができると思う。



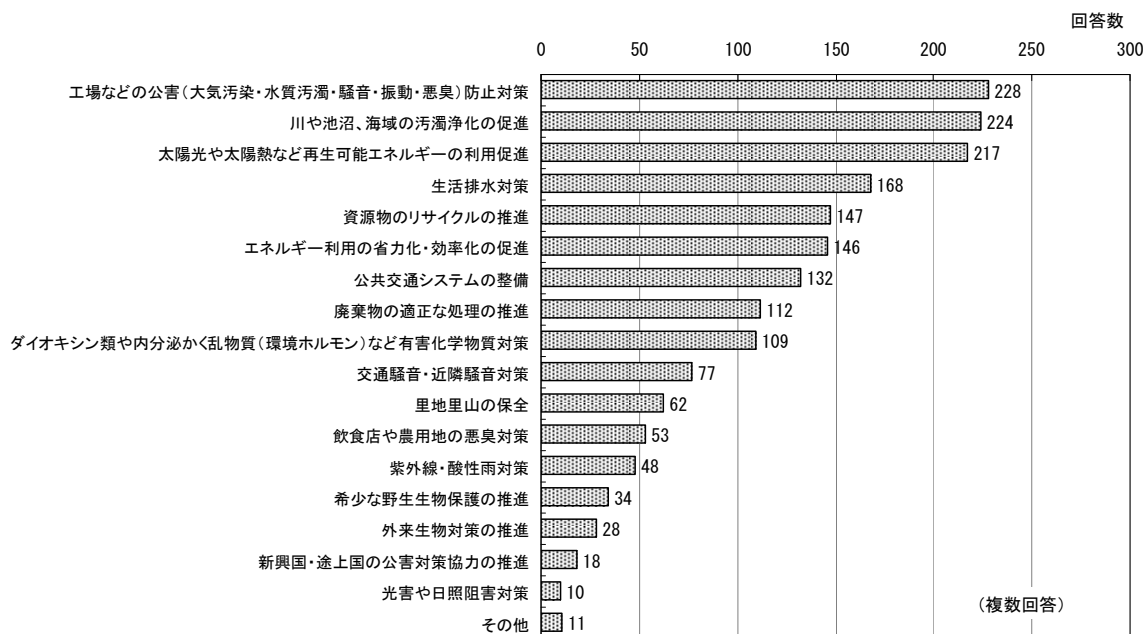
1.6 行政に期待する環境施策について

・“工場などの公害防止対策”への期待が最も高くなっており、次いで“川や池沼、海域の汚濁浄化の促進”、“太陽光や太陽熱など再生可能エネルギーの利用促進”と、いずれも50%以上の高い期待が寄せられている。

(複数回答)	(Σ=430)	
	回答数	割合
工場などの公害(大気汚染・水質汚濁・騒音・振動・悪臭)防止対策	228	53.0%
川や池沼、海域の汚濁浄化の促進	224	52.1%
太陽光や太陽熱など再生可能エネルギーの利用促進	217	50.5%
生活排水対策	168	39.1%
資源物のリサイクルの推進	147	34.2%
エネルギー利用の省力化・効率化の促進	146	34.0%
公共交通システムの整備	132	30.7%
廃棄物の適正な処理の推進	112	26.0%
ダイオキシン類や内分泌かく乱物質(環境ホルモン)など有害化学物質対策	109	25.3%
交通騒音・近隣騒音対策	77	17.9%
里地里山の保全	62	14.4%
飲食店や農用地の悪臭対策	53	12.3%
紫外線・酸性雨対策	48	11.2%
希少な野生生物保護の推進	34	7.9%
外来生物対策の推進	28	6.5%
新興国・途上国の公害対策協力の推進	18	4.2%
光害や日照障害対策	10	2.3%
その他	11	2.6%

【その他の意見】

- ・ 公園などの公共施設、学校の周辺などの清掃活動、草刈りなど
- ・ マナーアップ
- ・ 道路沿いにある花壇の管理。町の清掃。
- ・ 市民も持てる力を使い利益を上げる方法を考えるべき。
- ・ 市内の緑化。すっきりきれいにする。
- ・ 野焼の取り締まり。
- ・ 空家や空地となっているところが草木がうっそうと茂っているので管理してほしい。
- ・ 空家、空地の雑草、木の除去
- ・ ある程度の森林は残さないといけない。



1.7 環境に関する自由意見

自由意見	
・	民生員の役割はどうなっているのか？声かけ支援、体調確認など、もう少し活動してほしい。
・	空き地や道路の草刈りをしてほしい。公園のトイレなどが汚い。ゴミ収集車などのマナーが悪い。カンやビンを投げ入れている。
・	船津地区は暴力団の住まいが何件もあり怖い。
・	商店街が暗く怖い。過疎化が進み空地や空家が多くある。草が覆い茂っている。
・	石炭の閉山後、管理者がはず荒れ放題。整備して、植物や野鳥、昆虫などの観察施設などの環境施設としたらいいと思う。
・	暴力団がらみ。気候が温暖で住みやすい。
・	公園などの管理の徹底。
・	図書館の検索ソフトが充実していない。
・	大牟田の町がきれいになることに大変関心がある。ゴミの散乱が目立つ。藪の中に大型ゴミ。住みやすい所だがモラルに欠ける点が残念。空き家の取り壊しを。みっともない。
・	大牟田駅の放置自転車をなんとかしてほしい。
・	現在の燃えるゴミの中にもリサイクルできるものがあるのでリサイクル品として分別するようになったらよい。
・	商店街の街路樹など、自分の店または、家の周りだけでも自分たちで手入れをすればもっときれいになると思う。
・	ホームレスの方の姿を最近見なくなった。市で保護されているのか。
・	ゴミを道や川に捨てる人が多い。犬の糞。マナーが悪い。
・	生活排水の流れている溝や、田んぼに水を引く川（溝）は蓋がなくとても危険。
・	栄町周辺など以前栄えていた場所が空家になっており、今後どうなるのか心配。
・	公共交通の充実。歩道の整備。
・	治安が良くなればよい。
・	高齢者や子供たちが住みやすい環境を造る。よい環境とは人のつながりが生まれる環境のことだと思う。
・	道路脇や郊外、公園などごみや草が散乱している。
・	犬の糞の始末をしない人が多い。ゴミを庭先で燃やす人がいる。歩きタバコをしている。
・	飼い猫の糞害に困っている。
・	暴力団の争いが多くて夜も出かけるのが怖い。住民が安心して住めるようにしてほしい。
・	夜中の騒音。ポイ捨て。
・	ゴミ袋をカラス、猫があらず。市民、役所共一考を要す。空き地の雑草の除去。
・	白光中踏み切りの工事がまだ続いている。街の真ん中を踏切があるのが不便。
・	三井化学工場他排気ガス、排水などの汚染には十分監視、指導してほしい。馴れ合い妥協がないように。
・	老人の憩いの場所となる公園の設置。老人が住み良い街、明るい街づくりを考えてほしい。
・	工場から出る煙がとても臭い。ひどい時は頭痛がする。
・	一人暮らしのところへは民生委員さんがちょこちょこ顔をだしてほしい。
・	下水道整備が完了したら居住環境が数段良くなるだろう。
・	公共機関の本数を増やしてほしい。駅にエスカレーターを設置してほしい。
・	出したゴミをもって行ってほしい。

自由意見	
・	道が狭いのでゴミ収集車が家の近くまでこない。
・	税金の使い道を考え抜いて、市民生活を向上させるため、吟味、検証した上実行にうつす。市民の目線に立って行動すること。
・	地域の環境活動に参加しないと1000円支払うことになっている。なぜ強制なのか。改善しないと無理がある。
・	マナーアップ。環境ボランティアのイベントを増加。
・	川が汚い。ゴミの散らかし。犬の糞。花が咲いていない。のら猫が多い。
・	ペットの糞の取り締まりを。たばこのポイ捨て。家の庭でゴミを燃やしている。
・	延命公園は大牟田市の大切な財産。子供、女性も安心して行ける公園にしてほしい。
・	お宮さんにホームレスのひとがいる。時々見回りしている。
・	公報に花を載せてほしい。ゴミの投げ捨てが目にあまる。有明海に近いところは地震、津波の対策はできているのか？
・	大牟田市は10数年で劇的に変化した。大型ショッピングモールが増え、代わりに個人商店など次々と消えている。
・	工場を作る。働く場所を増やす。新栄町を生き返らせてほしい。
・	自分の生活が先。
・	アンケートお断り。
・	大牟田川の臭い。
・	道路などの雑草の処理を市の職員の方が少しでもなさると市民も協力の気持ちが湧いてくるかも。
・	タクシーや代行の路上駐車が邪魔。運転手のタバコのポイ捨て。水道水がまずい。街灯を増やすべき。空気が汚い。
・	庭の草、樹木の葉などは意外に多く、有料ごみ袋でだしているが緑化に貢献していることもあるので無料にすべき。老朽家屋の解体処理。ドブ川の悪臭。道路の改善。狭い。
・	緑化運動を広めよう。
・	空き家の周りなどにゴミが捨ててある。
・	住宅地でありながら最近空き地、空き家が多く、近隣の者は草木の茂りに迷惑している。
・	体臭の強い人の数が異常に増えている。対処法を<広報おおむた>にのせればよい。
・	老人が安全で安心して暮らせる町に。
・	大変自然豊かになったが、ゴミが捨てられている。ごみを捨てないように呼びかける看板などの設置を。炭坑社宅跡地が整備されておらず、草木が伸び放題。街灯も木で見えなくなり、何か問題が発生してからでは遅いので直ちに対処してほしい。心地よい安全な住みやすい大牟田にしてほしい。
・	不法投棄の見回りばかりではしょうがない。持ってかえってくれるのか？市内の下水道は詰まっているのでは？川の土砂をなんとかしてほしい。大雨の時のパトロールをやってほしい。
・	ゴミのポイ捨てを見る。暴力団の撲滅。
・	憩える町に。人優先の道路。
・	水道水に不安を感じている。水質は大丈夫か？水質の公表を。
・	延命動物園の駐車場を増やしてほしい。
・	住みにくい。
・	もう少し街灯をつけてほしい。何年も住んでいない家にゴミが捨ててあり、火事とか起きたら困る。
・	医療が安く受けられれば。
・	公害をできるだけ防止できるよう。まだまだ緑が少ない。
・	市全体での一斉ゴミ拾いなど。

自由意見	
・	浄化槽の水量不足で水質が悪くなることがあるので風呂の水はそのまま流している。
・	子供や年よりも利用しやすい公園等がもう少し多くあればいいのでは。
・	環境というスケールが大きいので一つか二つに絞って考えたほうが良いと思う。
・	年配の方の川に対する意識が悪い。生ゴミ、割れ物を捨てている。
・	ゴミのポイ捨てが多すぎる。車のマナーが悪い。
・	地元の仕事がまったくない。なんとかしてほしい。
・	宮原立坑を世界遺産に登録運動する前に、まず大牟田に企業誘致してほしい。ネーブルランドの失敗は誰が責任をとったのか。そのつけは市民に帰ってきた。大牟田に企業がくれば若者の雇用も増え、消費が伸び、市税も増える。
・	空き地の草取り。元社宅の問題。危険な場所。害虫の多発にもなる。
・	新幹線のために<つばめ>がなくなり不自由している。本数が少なくなるのはJRの都合で市民が不便さをしいられるのはいかがなものか。
・	一部橋下流堤防の不法投棄などの清掃、雑草の除去。不法投棄の監視の強化。
・	三井化学の煙は環境に悪い。昭和アルミの会社付近、臭い。小さな川が汚い。
・	三池山、善光寺など掘り起こせば未知の文化財が出てくるのでは。吉野釈迦堂を市の観光にしたら良いと思う。
・	古い空き地で地主がはっきりしない土地の管理をしてほしい。道路の舗装。道路を広げるにあたり、買い上げてもらいたい。
・	新幹線が開通して以来在来線の便が少なくなりとても不便。高齢者にもやさしい街づくりを。
・	大牟田市の老人の生活環境を考えてほしい。
・	市民が環境について知るには、広報だけではなく、車で放送しながら節電やエコの心がけなど回るとよい。文章よりも耳で、目で。このアンケートで答えたことで何が変わるのか。結果が伴わないなら切手代とて税金の無駄遣いだ。
・	自然環境の保全と確保。
・	空気や水が汚い。下水道が整備されていないのでどぶや溝が汚い。工場などは環境保全の活動をしっかり行っていると信じたい。
・	子供の遊び場がなくなっている。もっと町並みが明るくきれいになれば犯罪率も下がり、不法投棄やポイ捨ても減るだろう。
・	家庭ゴミの収集にからすが散乱させている。からす対策を。
・	自転車動があるのに人道を横に並んで通るので危ない。ゴミを収集がない日に出す人がいる。すずめが迷惑。
・	バスの便数を増やしてほしい。
・	大牟田は海、山、川とたくさんの自然を持っているのにすべて汚いイメージがある。市民に大切にされる自然を取り戻すべく、住みやすい環境づくりをしてほしい。
・	家の前の用水路は今は使っていない。草が生茂って蚊が生息して環境によくないので早く三面張りにして蓋をかぶせてほしい。
・	入札などの基準の見直し。市議会員の削減。
・	公共交通機関対策を進めてほしい。西鉄電車は本数が減るばかり。バス路線は本数ともに大幅に減少している。
・	独居老人や老朽化した家に居住している方など個人で住所周辺の整備などができないで困っている方が多い。行政の連絡の遅れ。
・	犬の糞の後始末をしてない。広報などで呼びかけてほしい。
・	河川敷公園等の雑草の整備。
・	コンクリートの側溝が多くなり、蛭が少なくなってきたので護岸工事は自然にそった工事を環境専門家に意見を求めてほしい。
・	新大牟田駅まで行くのにバスの便が少なく不便。

自由意見	
・	環境保全に関して役所関係の人が働いているところを見たことがない。人材をもっと活用してはどうか。環境に関しての窓口の設置を。道路建設、新幹線駅建設など決定、進行状況が不透明。利便性を求めた街づくりは魅力がない。
・	植木歩道のはみ出た植木等歩きにくい。ホームレスの人たちによるゴミ捨ての掃除が追いつかない。
・	空気、水の大切さを体験するためにEMを活用して河川の汚染源の一つである米のとぎ汁を発酵させ汚染源の改善と植物、野菜作り、その他有効利用を体験してほしい。
・	下水道の設備が整ったのできれいになった。住みよい大牟田市であることを望む。
・	もっと環境保全の計画のことを伝えてほしい。
・	中国からの大気汚染や光化学スモッグが大牟田はどれくらいか気になる。諏訪公園の犬の糞。
・	駅前の209号線などの中央分離帯に雑草が茂り見苦しい。街路樹の剪定。
・	海岸など自然に親しめるように整備してほしい。延命公園等暗く危険な雰囲気。
・	エコタウンの受付の接遇が悪かった。
・	食品トレーは本当にリサイクルされているのか？高温で燃されていると聞かす。
・	大牟田市全体の環境イメージを良くする取り組みにとらわれて、新しい企業の進出の妨げになっているのでは。
・	農地の草刈したごみをその場で焼却してもよいようにしてほしい。
・	工場などの公害に注意してほしい。
・	環境に対する取り組みの内容を詳しく公開してもらいたい。清掃活動など市役所の職員が率先してやるべきではないのか？
・	交差点に右折用の信号機があればもっと渋滞が緩和されると思う。
・	国道に草が茂っている。駅の西から東に行く連絡橋、雨のとき雨漏りしている。
・	延命公園に生息していたサンショウウオを保護した後のその後についての報告が見たい。
・	未来の子供たちのことを考えた街作りを。
・	老人社会、東日本大震災の大惨事など少しでも解決できるよう努力をお願いします。
・	下水道処理が始まってから大分になるがまだ工事をしていない家があり悪臭が道路に漂っている。
・	三池炭鉱のところに家族で遊べる場所を造ってはどうか。
・	JRが不便になり困っている。
・	公園にトイレの設置を。
・	大牟田駅周辺に無料駐車場、駐輪場を。新幹線駅にも。
・	今後他県の人々を呼び込めるよう観光して楽しい町にしてほしい。
・	高齢者の人口も増えている。住み慣れた地域で健康で安心して暮らせる社会の実現を基本理念に考えてほしい。
・	メガソーラーなどの推進。再生可能エネルギー利用促進。
・	三井の社宅跡の雑草だらけの土地を整備したら少しはきれいな町並みになるのでは。
・	海水浴場がもっと気軽に使えられれば。
・	十年前より川がきれいになった。きれいな空気を放つ町になったら誇れる町になると思う。リサイクルをうまく活かせる町に。
・	環境問題もあるがルールや規則を守ることが大事。
・	田園の良さを残した環境に有難さを感じて生活している。自然の三池山、大間山、四季の移り変わりを楽しみに感謝して住みよいところと思っている。燃えないゴミの回収が多いので少なくともよい。
・	選挙前には良いことばかり挙げているが市民の訴えを確実に取りいれ実行していただきたい。何一つ変わっていない。